



Table with 3 columns: 種目 (Event), 順位 (Rank), 氏名 (学年) (Name (Year)). Lists results for men's and women's events including sprints, time trials, and road races.

8月27日、30日、文部科学大臣杯第71回全日本大学対抗選手権自転車競技大会が長野県松本市美鈴湖自転車競技場(ト...

自転車全日本インカレ 男女ともに総合優勝達成!

快挙を達成しました。トラック競技男子最初の決勝種目、1kmタイムトライアルで野上竜太さん(スポーツ総合課程2年)が1分03秒579の...

羽ばたけ 大空へ 蒼天



編集・発行/ 公益財団法人 鹿屋体育大学 体育・スポーツ振興教育財団 〒891-2393 鹿屋市白水町1番地 鹿屋体育大学内 0994-46-4827 (直) 編集兼発行人 風呂井 敬



Table with 3 columns: 種目 (Event), 順位 (Rank), 氏名 (学年) (Name (Year)). Lists results for men's and women's badminton events.

男子カナディアン部門 1位 鹿屋体育大学 女子カナディアン部門 3位 鹿屋体育大学 男子総合 1位 鹿屋体育大学 女子総合 3位 鹿屋体育大学 最優秀選手賞 (男子カナディアン部門) 大城 海輝 最優秀選手賞 (女子カナディアン部門) 高津 早耶子

8月25日、30日、石川県の木場湖カヌー競技場で第51回全日本学生カヌースプリント選手権大会が開催され、鹿屋体育大学カヌー部門で大城海輝さん(スポーツ総合課程4年)が6種目で優勝し、総合成績で男子1位、女子3位の成績をおさめました。

一部カヌー 全日本インカレで6種目制覇!

8月9日、山口県立下関武道館において、第54回全日本学生なぎなた選手権大会が開催され、鹿屋体育大学なぎなた部が試合競技団体の部で見事初優勝しました。

なぎなた部 全日本学生なぎなた選手権大会で団体・個人優勝... 8月9日、山口県立下関武道館において、第54回全日本学生なぎなた選手権大会が開催され、鹿屋体育大学なぎなた部が試合競技団体の部で見事初優勝しました。

鹿屋体育大学に新たな施設として、スポーツパフォーマンス研究棟(SPLab)が完成した。SPLabは、陸上競技場の奥にそびえ立ち、屋根は美しい弧を描き、青空に映えている。施設内には人工芝が敷かれ、最先端研究設備が整備されている。9月12日にSP Labの竣工記念式典があり、そのトークショーに参加した卒業生の柴田亜衣さん(アテネオリンピック競泳800m自由形金メダリスト)の言葉が印象に残っている。2020年に残っている。2020年に向けて、この施設が活用されることはもちろん大切なこと。もっと大切なのは、2020年の後もスポーツが根付いていくことだと思います。2020年に東京で開催される第32回夏季オリンピックは、古代から数えると第700回目にあたるという。オリンピック憲章では、オリンピックは最初の年の1月1日から始まり、4年目の12月31日に終了すると定められている。つまり、2020年1月1日から2023年12月31日までが、東京オリンピック・パラリンピックのオリンピアードにあたる。スポーツがずっと続いていくこと。それが、オリンピックレガシーになる。2020年の鹿屋島国体、東京オリンピック・パラリンピックへ向け、アスリートや指導者の養成機関にも期待は高まるだろう。SPLabを中心に実践研究領域を確立し、鹿屋の地から世界のスポーツ界に発信し続けてほしい。(A・T・T・M)

わかくさ 鹿屋体育大学に新たな施設として、スポーツパフォーマンス研究棟(SPLab)が完成した。SPLabは、陸上競技場の奥にそびえ立ち、屋根は美しい弧を描き、青空に映えている。施設内には人工芝が敷かれ、最先端研究設備が整備されている。9月12日にSP Labの竣工記念式典があり、そのトークショーに参加した卒業生の柴田亜衣さん(アテネオリンピック競泳800m自由形金メダリスト)の言葉が印象に残っている。2020年に残っている。2020年に向けて、この施設が活用されることはもちろん大切なこと。もっと大切なのは、2020年の後もスポーツが根付いていくことだと思います。2020年に東京で開催される第32回夏季オリンピックは、古代から数えると第700回目にあたるという。オリンピック憲章では、オリンピックは最初の年の1月1日から始まり、4年目の12月31日に終了すると定められている。つまり、2020年1月1日から2023年12月31日までが、東京オリンピック・パラリンピックのオリンピアードにあたる。スポーツがずっと続いていくこと。それが、オリンピックレガシーになる。2020年の鹿屋島国体、東京オリンピック・パラリンピックへ向け、アスリートや指導者の養成機関にも期待は高まるだろう。SPLabを中心に実践研究領域を確立し、鹿屋の地から世界のスポーツ界に発信し続けてほしい。(A・T・T・M)

Mizuno Earth Environment Protection Activity 'Crew21' advertisement. Features a cartoon character holding a sign that says '健やかなスポーツシーンを人へ、地球へ' (Healthy sports scenes for people and Earth). Text includes 'ミズノは、環境に配慮したモノづくりとサービスを通じて地球環境保全活動に貢献します' (Mizuno contributes to Earth environment protection activities through environmentally conscious product creation and services) and '明日は、きっと、できる。' (Tomorrow, it will definitely be possible.)



# 第23回鹿屋体育大学長杯 オープンヨットレースを開催 ー海洋スポーツセンターー

第23回鹿屋体育大学長杯オープンヨットレースが8月30日に鹿屋体育大学海洋スポーツセンターで開催された。参加者は、小学3年生から最高齢78歳までと年齢ヨット歴ともに幅広く、速くは福岡県からの参加もありました。

開会式では、福永哲夫学長の挨拶の後、同大学ウインドサーフィン部所属の佐々木彩香さん（スポーツ総合課程3年）が「シーマンシップに則ったセーリングを行い、最後まで諦めずにレースすることを誓います」と選手宣誓を行いました。

また、ヨットレース開始前には、海野義明客員教授の指導によるSUP（スタンドアップパドルボード）のレースが実施されました。

ヨットレースは7クラス46艇が出走しましたが、風に恵まれず、選手は弱い風をつかみながら耐えるレースとなりました。その後、無風コンディションとなり、そのまま運営上時間いっぱいとなったため2レースで大会を終えました。

閉会式では、河野葉月記録委員長（修士課程1年）から成績発表が行われ、中村夏実海洋スポーツセンター長から各クラス1位の表彰状、盾および記念品が授与され、参加者全員に参加賞が贈呈されました（記念品は、鹿



開会式 SUPのレース レースの様子

屋未来研究会より提供。最後に中村センター長から、「学長杯は少しでも地域振興、マリンスポーツの普及・振興に貢献できるように企画・運営を展開していきたい。来年度もまた皆さんとお会いできることを楽しみにしております」と謝辞が述べられ、来年の再会を誓って、大会を終了しました。

各クラスの優勝者は次のとおり。

- ◆OP級Aクラス 五嶋杏莉さん（鹿児島ジュニアヨットクラブ）
- ◆OP級Bクラス 石原千海さん（鹿児島ジュニアヨットクラブ）
- ◆ダックリングクラス 宇田純一さん（鹿児島商業高校ヨット部）
- ◆レーザ47クラス 木田拳太郎さん（鹿児島ジュニアヨットクラブ）
- ◆シングルハンドAクラス 坂口翔さん（鹿屋海洋スポーツクラブ）
- ◆シングルハンドBクラス 林洋三さん（鹿屋海洋スポーツクラブ）
- ◆ウインドサーフィングクラス 廣津秀治さん（鹿児島市消防局）
- ◆SUP Aクラス 穴見知典さん（鹿屋体育大学）
- ◆SUP Bクラス 亀之園拓斗さん（鹿児島商業高校ヨット部）

# 「2015NIFFSジュニアスポーツキャンプ」を開催！

8月8日～10日の3日間、「2015NIFFSジュニアスポーツキャンプ」がNIFFSスポーツクラブ主催（鹿屋体育大学共催、本財団・鹿児島県・鹿児島県教育委員会後援）により、鹿屋体育大学、国立大隅青少年自然の家を会場に開催されました。

このジュニアスポーツキャンプは、鹿児島県内の小学4～6年生を対象として、スポーツを通じて交流や運動能力の向上を図るため実施しているもので、鹿屋体育大学の各種目の専門指導者である教員が最新の体育・スポーツ施設を活用しながら、参加者に対して適切な指導を行うことにより、子どもの運動能力と体力の向上に寄与するとともに、子どもにスポーツの楽しさを実感させ、健全で豊かな人間性を育てることを目的としています。今回は鹿児島県内各地から35名の参加がありました。

初日は開校式の後、同大学テニスコートで高橋仁大准教授の指導によるテニスをを行いました。その後、室内に移動し、北村尚浩准教授の指導によるニュースポーツのドッジボールとニチレクボールを体験しました。ドッジボールはフライングディスクを使ったドッジボール形式のスポーツで、ニチレクボールは標的の球に向かい2チームがそれぞれボールを投げあい、より近づけることによって得点を競うゲームのこと。緊張していた子ども達の顔にも笑顔がこぼれ、新しいスポーツを楽しんでいました。

2日目、午前は天然の芝生が広がるサッカー場で、塩川勝行講師の指導によるサッカーを行いました。午後は体操が行われ、北川淳一教授の指導のもと、跳び箱やトラップ等を使った運動に取り組みました。また、夜は国立大隅青少年自然の家で交流会が実施され、各班ごとに前日から話し合いをして準備した劇やジェスチャーゲームなどを披露し、楽しい時間を過ごしました。

最終日は、田口信教授による水泳教室が行われ、屋内実験プールで基本的な泳ぎ方を教わりました。また、高さ3M・5Mからの高飛び込み



キャンプスタート テニス サッカー 水泳

## サークル紹介

### 女子バレーボール部

私たち女子バレーボール部は、濱田幸二先生、坂中美郷先生、伊集院俊博外部トレーナーのご指導のもと日々練習に励んでいます。4年生8人、3年生8人、2年生7人、1年生5人の総勢28名で活動しています。

今年目標は「日本一」、テーマとして「繋ぐ、越える」を掲げています。「繋ぐ」にはボールを繋ぐ、人と人を繋ぐ、練習と試合を繋げる、「越える」には自分を越える、限界を越える、先輩方の結果を越えるという意味が込められています。

日々の練習は朝練から始まります。30分間各自のコンディションに合わせて、ジョグやストレッチを行います。その後普段使用している体育館やトイレ、玄関周りを感謝の気持ちを込めて掃除をします。放課後の練習は、まずはウエイトトレーニングとアイソトニックトレーニング、プライオメトリックトレーニングなどのトレーニングを行います。ボール技術練習を行う前に時間をかけて、怪我に負けない強い体を目指します。トレーニング後は、ボールを使った技術練習を行います。基本・基礎に時間を使い、私たちの持ち味であるレシーブ練習を多く行います。

練習以外のところでは、栄養会を行いバランスのとれた食事を自分で作ったり、選んで買ったりできるようにみんなで知識の共有を行います。

挨拶をする、返事をする、相手の立場になって考える、身だしなみを整える、言葉使いを正す、報連相を徹底する等、日常生活から日本一の集団を目指しています。どんなことにも積極的に前向きに、熱意を持って「日本一」になれる日まで突っ走っていきます。

### 汲取の御注文 浄化槽の管理

# N

水質保全に 全力投球

鹿屋市許 株式会社 西日本浄化サービス  
代表取締役 田中ふみ子  
鹿屋市王子町4531-2  
TEL (0994) 43-3425

### 心豊かな車社会を願う

# 寿自動車学校

スクールバスを1時間ごとに運行しています

鹿屋市札元1丁目13-30 電話(0994) 43-2627

大瀧酒造株式会社

〒893-0016 鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号  
TEL 0994-44-2190(代) FAX 0994-40-0950

●平成27年度の醸造は終了いたしました。 ●健康のため、飲み過ぎに注意しましょう。 ●特等中・特選級の醸造は控えさせていただきます。 ●醸造業は特別の業です。

# 授業料等特別免除、第3期中期目標期間も実施へ

鹿屋体育大学では、学生支援として、通常の授業料・入学料免除制度とは別枠で、優秀な学業成績又は競技成績を取った学生への授業料・入学料の免除並びに経済的に困窮している学生への奨学金支給を行う同大独自の制度を平成23年度から導入しており、学生への経済的支援の一翼を担っています。(平成26年度実施対象者数(人) 授業料免除・19、入学料免除・9、奨学金給付・2)

本制度に関する基本方針では、その導入期間を第2期中期目標期間(平成22年度～27年度)とし、それ以降については、再度検討することとされていることか、大学の目標として

この措置により、来年度以降も、学生の学費面での経済的負担が少しでも軽減され、より充実した学生生活の一助となること期待されます。特に競技成績優秀者への授業料・入学料免除は、学生の課外活動への参加を奨励している同大として、競技力向上への刺激になるだけでなく、競技力が優秀な学生を確保するという広報面での効果も見込めます。

## 闘いのスケジュール 11月

- 4日・第80回全日本学生ヨット選手権記念大会 (～8 神奈川/江の島ヨットハーバー)
- 7日・第27回「ツール・ド・おきなわ2015」大会 (～8 沖縄)
- 8日・第34回全日本女子学生剣道優勝大会 (愛知/春日市総合体育館)
- 12日・全日本学生ボードセーリング選手権 (～16 沖縄/奥間ビーチ)
- 15日・第40回西日本学生なぎなた選手権大会 (奈良/生駒市民体育館)
- ・九州ビーチバレー大学秋季男女リーグ戦 (沖縄/西原)
- 18日・2015全日本スナイブ級選手権大会(ヨット) (～23 愛媛/新居浜マリナー)
- 19日・2015年第44回全日本470級ヨット選手権大会 兼 第29回全日本女子470級ヨット選手権大会 (～23 鳥取/境港公共マリナー)
- 23日・第67回全日本大学バスケットボール選手権大会 (～29 東京/国立代々木競技場第二体育館他)

## 学内行事 11月

- 4日・博士論文指導研究会 (～6日)
- 15日・大学説明会 (東京サテライトキャンパス)
- 19日・推薦入試及び特別入試 (～20日)
- 23日・学長杯少年・キッズサッカー大会

## 事務局から

本財団の賛助会員制度は、平成元年四月に発足しました。年会費(寄付金)は一口、企業三万円、個人一万円からです。

本財団は、公益財団法人として認定されています。本財団に対する年会費(寄付金)につきましては、税法上の優遇措置があり、二万円を超えるご寄付につきましては、その超える額について所得税の寄付金控除の対象となります。

※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。

振り込みの場合は、次の金融機関へお願いいたします。

- ・鹿児島銀行鹿屋支店 (普) 九三二〇六七
- ・鹿児島興業信用組合 古江支店 (普) 三五八二二一
- ・鹿児島相互信用金庫 西原支店 (普) 〇〇四三八〇

△公益財団法 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団 理事長 風呂井敬

# 闘いの記録 8月

## 【男子バレーボール】

- ◆ビーチバレー・ジャパンカレッジ 2015 第27回全日本ビーチバレー (8/7～8/9 神奈川県/川崎マリエンビーチバレーコート)
- ペア 3位 岩本、磯野
- ペア 8位 緒方、宮里

## 【体操競技】

- ◆第69回全日本学生体操競技選手権大会 (8/19～8/22 新潟県/リジョンプラザ上越 インドアスタジアム)
- ▽男子
- 個人総合 8位 前野 風哉
- 種目別あん馬 3位 塚元 淳貴
- 団体総合 4位
- 団体種目別選手権の部あん馬 3位

## 【水泳】

- ◆第62回全国国公立大学選手権水泳競技大会 (8/7～8/9 千葉県/千葉県国際総合水泳場)
- ▽男子
- 50m自由形 3位 鈴木 天理
- 100m自由形 3位 今井 祐次郎
- 4位 松林 耕一
- 200m自由形 3位 今井 祐次郎
- 7位 松林 耕一
- 400m自由形 5位 齋藤 優作
- 100m背泳ぎ 3位 遠藤 舜弥
- 4位 富田 修平
- 200m背泳ぎ 3位 富田 修平
- 4位 遠藤 舜弥
- 200m平泳ぎ 3位 新田 城二
- 4位 宮澤 祐太
- 100mバタフライ 4位 鈴木 天理
- 200mバタフライ 5位 大関 颯太
- 200m個人メドレー 1位 高橋 航太郎
- 3位 宮澤 祐太
- 400m個人メドレー 2位 新田 城二
- 400mメドレーリレー 2位 遠藤、宮澤、鈴木、今井
- 400mフリーリレー 2位 松林、川合、今井、高橋
- 800mフリーリレー 1位 川合、今井、松林、高橋

- ▽女子
- 50m自由形 3位 大木場 真由
- 7位 竹林 愛花
- 100m自由形 1位 石原 愛由
- 3位 幸田 絢香
- 200m自由形 2位 石原 愛由
- 4位 大黒 舞子
- 400m自由形 1位 村中 みいな
- 6位 菅 晴瑠奈
- 100m背泳ぎ 6位 川崎 涼夏
- 7位 伊藤 鮎香
- 200m背泳ぎ 3位 川崎 涼夏
- 5位 伊藤 鮎香
- 100m平泳ぎ 1位 福留 景子
- 6位 鈴木 佐知
- 200m平泳ぎ 1位 福留 景子
- 2位 城山 温
- 100mバタフライ 3位 原 優美
- 7位 大木場 真由
- 200mバタフライ 2位 原 優美
- 3位 寺田 奈央
- 200m個人メドレー 3位 浅井 桃
- 400m個人メドレー 2位 城山 温
- 5位 浅井 桃

- 400mメドレーリレー 1位 川崎、福留、大黒、石原
- 200mフリーリレー 3位 大黒、竹林、原、大木場
- 400mフリーリレー 2位 大木場、石原、原、大黒

- 【柔道】
- ◆第45回全日本実業柔道個人選手権大会 (8/29～30 兵庫県/ベイコム総合体育館)
- 女子48kg級 1位 森崎 由理江

- ◆第59回九州学生柔道体重別選手権大会 (8/29～30 福岡県/福岡武道館)
- 60kg級 1位 北村 翔
- 2位 齋藤 昂矢
- 66kg級 1位 堅山 将
- 2位 田中 佑季
- 3位 古川 大樹
- 81kg級 1位 盛田 勝義
- 90kg級 2位 金本 拓巳
- 3位 荒巻 隆太郎
- 100kg級 1位 安部 祥央
- 100kg超級 3位 飛松 直樹

- ◆第29回九州学生女子柔道体重別選手権大会 (8/29～30 福岡県/福岡武道館)
- 48kg級 3位 佐々木 瞳
- 52kg級 2位 義村 真由
- 3位 村井 美穂
- 57kg級 1位 丸山 ちひろ
- 2位 谷山 捺美
- 3位 上島 千明
- 63kg級 2位 飯野 鈴々
- 70kg級 3位 牧田 朱加
- 78kg級 2位 堀 歩未
- 78kg超級 1位 栗原 佑佳
- 2位 江口 高千穂

- ◆第51回全日本学生カヌースプリント選手権大会 (8/25～30 石川県/小松市木場湯カヌー競技場)
- ▽男子
- 総合 1位
- カヤック部門 5位
- カナディアン部門 1位
- K-1 1000m 2位 明石 寛幸
- K-1 200m 4位 明石 寛幸
- K-2 1000m 4位 浅井、寺島
- 8位 明石、寺岡
- K-2 200m 5位 浅井、寺岡
- K-4 1000m 6位 浅井、寺島、明石、寺岡
- K-1リレー 4x500m 2位 明石、寺島、寺岡、浅井
- C-1 1000m 1位 大城 海輝
- 2位 仲宗根 脩真
- 4位 大野 健吾
- 7位 柴田 脩弥
- C-1 200m 2位 日高 将希
- 4位 仲宗根 脩真
- 5位 松田 裕介
- 8位 宮原 貴朗
- C-2 1000m 1位 松田、仲宗根
- 2位 大城、大野
- 6位 柴田、疋田
- 7位 丸山、岩淵
- C-2 200m 5位 柴田、疋田
- 8位 丸山、岩淵
- C-4 1000m 1位 大城、松田、仲宗根、柴田
- C-1リレー 4x500m 3位 柴田、松田、仲宗根、大城

- ▽女子
- 総合 3位
- カヤック部門 4位
- カナディアン部門 3位
- WK-1 500m 2位 田中 香奈
- WK-1 200m 1位 田中 香奈
- WK-2 500m 2位 田村、田中
- WK-4 500m 3位 田中、柳堀、早坂、田村
- WK-1リレー 4x500m 5位 田中、柳堀、田村、花井
- WC-1 500m 1位 島津 早耶子
- WC-1 200m 1位 島津 早耶子

- 【ヨット】
- ◆2015年度九州学生ヨット選手権大会 団体戦 (8/20～23 鹿児島県/鹿屋体育大学海洋スポーツセンター)
- 国際スナイブ級 2位

## 【漕艇】

- ◆第42回全日本大学選手権大会 (8/20～8/23 埼玉県/戸田ボートコース)
- 女子シングルスカル 8位 則近 涼子

## 【自転車競技】

- ◆第51回西日本大学対校選手権自転車競技大会 (8/15～16 奈良県/奈良競輪場)
- 男子ポイントレース 1位 橋本 英也
- 男子スクラッチ 1位 橋本 英也

- ◆文部科学大臣杯第71回全日本大学対抗選手権自転車競技大会 (8/27～30 長野県/松本市美鈴湖自転車競技場 大町市美麻地区特設コース)
- ▽男子
- トラック総合成績 1位
- ロード総合成績 3位
- 総合最終成績 1位
- スプリント 2位 野上 竜太
- 5位 堀 航輝
- 1kmタイムトライアル 1位 野上 竜太
- 4位 堀 航輝
- 4kmインディヴィデュアルパーシュート 1位 原田 裕成
- 3位 橋本 英也
- タンデムスプリント 1位 原田 裕成
- チームスプリント 1位 山口、野上、堀
- チームパーシュート 2位 橋本(英)、橋本(直)、原田、阿部

## 【なぎなた】

- ◆第54回全日本学生なぎなた選手権大会 (8/9 山口県/下関武道館)
- 試合競技 個人の部 1位 春山 さくら
- 試合競技 団体の部 1位 溝上、畠山、松下、春山、柴田
- 演技競技 8位 柴田、春山

- ◆第49回九州なぎなた大会 (8/30 宮崎県/延岡市民体育館)
- 個人試合 二段以下一部 3位 松下 実歩

本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。

ありがとうございます

事務局から

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。

心から感謝申し上げます。

《一般》 様(三万円)

《保護者》 様(三万円)

大植 成郎 様(一万円)

鹿屋体育大学に関する情報は ホームページをご覧ください URL <http://www.nifs-k.ac.jp/>

学生のサークル活動の情報を「部ログ」で発信中!



広告欄の御利用について

本紙各面の広告欄の御利用をお待ちしております。

申し込みは、電話 0994-46-4827 (公財)鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団事務局まで、ご連絡願います。

計報

元本財団理事長の児玉光弘様におかれましては、平成27年9月26日に逝去されましたので、謹んでお知らせいたします。